

総合教育会議懇談会の結果に基づく今後の取組案

資料2

GIGAスクール構想の実現及びICTの効果的な活用

▶ICT機器の効果的な活用

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- タブレット端末、大型テレビ、学習ツール等の効果的な活用

▶ICT環境のより一層の充実

- タブレット端末の故障等への対応及び大型テレビ更新の検討
- 具体的・統一的な取り扱いの周知、各学校における機器等活用時のルールづくりの確認

部活動への取組(指導員等)

▶部活動指導員の活用

- 指導員の人材確保

▶地域移行の検討

- 今後の部活動のあり方について(子どもたちの活動の確保、教職員の負担軽減等)
- 保護者等への情報提供

幼小連携

▶津市架け橋プログラムの実施

- プログラムの3年間の取組(あり方検討会等)
- 幼稚園と小学校の接続のあり方について
- 乳幼児教育の大切さを発信

子どもへの対応

▶今後の学校教育のあり方

- 自己肯定感を育むための取組の実施

▶特別な支援が必要な子どもたちへの支援体制の充実

- 不登校、子どもの貧困、外国につながる子ども等、多様なニーズに対応した支援
- 関係機関等との連携・協働
- 誰一人取り残さない津市の教育の実現

▶物価高騰への対応を検討

- 学校等給食物価高騰対策支援金等
- 就学援助世帯への支援

教職員の働き方

▶スクール・サポート・スタッフ

- 国に対し予算の継続・拡充を、県に対し予算の活用を要望

▶教員支援員

- 定年引上げによる配置の検討

コミュニティ・スクール

▶地域とともにある学校づくりの推進

- 各学校や地域の課題に向けた取組へ
- 学校運営協議会及び地域学校協働活動の充実

その他

▶教育環境の整備

- 長寿命化改修工事の推進
- トイレ洋式化、エアコン設置等に関する今後の検討

▶新型コロナへの対応

- 感染拡大防止と教育活動の両立

▶水泳授業の継続

- 民間プールや公用プール等の活用の検討